

令和7年度 第6学年 授業改善推進プラン

台東区立東泉小学校

	育成を目指す資質・能力	児童・生徒の実態を踏まえた課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> 話し合い活動等において必要な情報を見つけて自分の考えを表現する力。 目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 話の内容を正確に聞き取ること。 話し合い活動において、集めた情報を分類整理し、伝え合う内容を検討すること。 段落や文章構成を意識して、必要に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりして自分の考えを相手に伝えようとする力。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的を明確にした友達との対話や話し合いの中で、相手の話が話題から外れていないか、自分の考えとの共通点や相違点はどこかを意識しながら最後まで聞く指導を行う。 言語事項の基本的知識や技能を身に付けさせ、自分の思いや考えを文章に書いたり、口頭で発表したりする機会を増やす。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 分数の性質や約分、通分の意味を理解し異分母の分数の加減・乗除計算を正しくする力。 目的に応じてデータを整理分類し、特徴や傾向に着目し結論を多面的にとらえる力。 	<ul style="list-style-type: none"> 異分母の分数の加減計算、分数の乗除計算を正しくすること。 問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、結果を考察すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 分数の計算領域に関する単元における継続的な計算問題の取り組みを行う。通分・約分の処理に注意して演算処理を行うように指導する。 「基準量」「比較量」「割合」を明確にし、帯グラフや円グラフで表現し、結論について考えさせる。 少人数指導を活用し、個に応じた細かな指導を行う。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事象を日常の生活や経験と結び付けて考えたり活用したりする力。 実験観察の結果から、考察し結論に結び付ける力。 	<ul style="list-style-type: none"> 視点をもって事象をとらえること。 目的や視点を明確にして実験に取り組むこと。 問題を解決するための観察、実験の方法が適切であったか検討し、表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の経験を基にした事象から理科の視点をもてる導入を取り入れる。 全員が実験器具の正しく扱え、正確に実験できるよう、指導を行う。 自分なりの予想をし、実験や観察を解決法として考え、結果の考察から結論を表現できるようにする。
社会	<ul style="list-style-type: none"> 資料を正しく読み取り、既習事項や生活と関連付けて思考・判断する力。 学習内容と自分の生活を結び付け、社会的な見方や考え方を働かせて学習を進めていく力。 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な資料を判断し、正しく読み取り多面的に考察すること。 社会の学習に興味・関心をもち、自分の生活と関連付けて学習を進めること。 	<ul style="list-style-type: none"> 最初は資料から読み取ったことを共有した後、児童自らが設定した学習問題の解決に合った資料を教科書やタブレットなどから集め、活用しながら学習を進めていけるよう指導する。 既習事項や生活に関連付けながら課題設定し、個の興味・関心に応じて学習を進められるよう指導する。